

参考様式第1号

令和元年度

政務活動費支出伝票 (一般)

会派名 主体的市民の会

伝票番号 9

代表者 	経理責任者 	支出年月日 元年9月12日	区分 調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費 事務費
支払先 株式会社長門出版社		支払金額 3,000円	
摘要 (品名)	数量	単価	金額
令和元年度版 南北海道市町村職員録	1	3,000	3,000円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと (重ならないよう留意)

領 収 証

No.000561

令和元年9月12日

主体的市民の会様

金額 千 百 拾 万 千 百 拾 円
7 3 0 0 0

但し南北海道市町村職員録
上記の金額正に領収いたしました。



株式会社

長門出版社

代表取締役 田 秀 嗣

本社 函館市日乃出町1番13号 TEL 0138 (52) 2461
FAX 0138 (53) 2340

品 名	金 額	消費税	合 計
令和元年版	3000		3000円
合 計	73000		73000

(現金預り書)

No.



現金	
小切手	
手形	
郵便振込	

※ 社印、代表者印、扱者印なきものと領収書の金額及び年月日訂正は無効です。

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号

10

代表者	経理責任者	支出年月日	区分	
		元年 9 月 28 日	調査研究費・研修費・広報広聴費・会議費 資料作成費・資料購入費・ <u>事務費</u>	
支払先 セブンイレブン函館若松高砂通店			支払金額 410円	
摘要（品名）		数量	単価	金額
活動報告会配付資料コピー代		1式	—	410円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

7 セブンイレブン
函館若松高砂通店
北海道函館市若松町27-18

電話：0138-22-7001 北-#1

2019年09月28日（土）09:21

領 収 書

¥410

(内消費税等 ¥30)

但し プリント代として

上記正に領収いたしました

2019年09月28日

内訳
現金支払額 ¥410

本票を保管頂く場合は、印刷面を
内側に折り、保管をお願い致します

荒木あけみと語る会（議員活動報告会）資料

2019年9月28日（土） 住吉町会館、第二船見町会館

2019年3月11日 一般質問（15回目）

1. 財政の将来見通しについて
2. 金銭管理・消費者教育について
3. 虐待・暴力のないまちづくりについて

2019年7月11日 個人質問（二期目1回目）

4. ソサエティ 5.0 における ICT, AI の推進について
5. 西部地区再整備事業について
6. 移住者誘致の取り組みについて

2019年9月18日 一般質問（二期目2回目）

7. ポップカルチャーを活用した地域振興について
8. ひとり親家庭への支援について
9. 校外学習（遠足、水泳学習等）について

一般質問/個人質問の概要

1. 財政の将来見通し

1期目には、函館市の財政に関する質問を行いました。将来にわたり、持続可能な財政状況なのかを確かめたかったからです。依存財源比率が高い函館では、財政が豊かで国から交付税を受けない不交付団体のような財政状況を目指したくても無理があります。この状況下、昨日よりも今日、去年よりも今年がよりよくなる、住みよくなる、安全安心に暮らせるというベクトルが上向きの函館になる観点で質問しました。

2. 金銭管理・消費者教育

ある方から「社会人になった教え子達が賃貸契約でトラブルにあったり、保険の仕組みを理解していなかったり、もっと学生のうちに教えないといけないのでは」と言われました。成人年齢が20歳から18歳に引き下げる改正民法が成立したことで、これまで未成年者が行った契約は、親権者の同意を得ずに行った場合は取り消すことができましたが、18歳になったことで高校在学中からでもすべての契約行為、それがインターネット上の取引であっても、契約の責任が発生することになります。消費者相談件数は、成人年齢20歳になった途端に急増している傾向を考えると今後は18歳からの相談が増えることが想定されます。18歳を迎える前に、金銭に関する知識や消費者トラブルにまきこまれない方法を知ってほしい、またお金の話はタブーではなく、小さい頃から大切な知識をきちんと身につけてほしいことから質問しました。

3. 虐待・暴力のないまちづくり

千葉県の小4女児虐待の報道を知ったとき、昨年の目黒女児虐待事件と重なり、胸がつまりやりきれない思いになりました。秘密を守るので正直に書いてください、とあるアンケートが、虐待者の手に渡ったと知った時に彼女が感じた絶望感を想うと言葉になりません。誰もが安全に、安心して暮らすには何が必要なのかを改めて考えました。①虐待や暴力を未然防止、又は早期発見 ②虐待や暴力を含む市民にとって安心安全なまちとなるための提案 大きく2つの視点で質問、提案しました。

4. ソサエティ 5.0 における ICT, AI の推進

産業構造の変化により、狩猟社会から始まって、農耕社会、工業、情報社会と進み、これから迎えるのがソ

サエティ 5.0、超スマート社会です。山間部や離島へ荷物を運ぶドローン宅配、農業分野での自動運転のトラクターや田植え機、公共交通としての自動運転無人バス、画面を通じたオンライン診療、これらはどれも実証実験段階に入っており、中には来年実用化のものもあります。あらゆることがデジタル化されている今、企業の生き残りにはすさまじいスピードで発展する AICT 技術への対応力が必要で、行政も同じだと思います。これまでの勘や経験を先端技術を使って見える化、客観化、効率化してほしく質問しました。

5. 西部地区再整備事業

色々な部局が絡み波及効果も大きい意味で、将来の函館に非常に重要な一大プロジェクトと感じています。西部地区の定住人口の回復、交流人口の底上げ、が本事業の目的です。基本理念は、まちの個性を壊さない、画一的なまちの整備はしない、まちへの思いを粗末にしない、まちの動きを途切れさせない。市役所内に設置された西部まちぐらしセンター、既存ストック活用プロジェクトという空き家空き地等の不動産活用策の検討・実施、市民・町会等との連携事業等が絵に描いた餅にならない事業の推進方法を質問しました。

6. 移住者誘致の取り組み

これまで大がかりな調査をしてこなかったため、具体的に移住者が何を求めて函館に移住したか、移住してどう感じているか等を把握できませんでした。しかし今回調査を行ったことにより、移住者の半数以上は20～30代であることが分かりました。西部地区再整備事業のアンケートでも、若者の移住意向は高いものの、不安なのは仕事という結果であり、移住の意思決定に大きく影響するのは仕事だと認識しました。移住者の生の声を把握することの大切さ（データを元にした政策決定の在り方）、今後もあらゆる手段を使って声を聴取してほしいこと、昨今進んでいる事業承継について質問しました。

7. ポップカルチャーを活用した地域振興

アニメ、コスプレ、キャラクター、eスポーツ、といったポップカルチャーは日本の文化であり、世界からも高く評価を得ているところです。政府としてもクールジャパンの一環としてポップカルチャーの支援を行っており、地方でもアニメ作品を通じたアニメツーリズム等独自の事業が進んでいます。日本政策投資銀行がアニメツーリズムにおける来訪者増加および維持による地元への経済波及効果を試算したところ、らき☆すたの例で固く見積もって約31億円ということでした。函館にもある聖地巡礼を支えているファンや聖地となったお店の方々、コスプレイベント、eスポーツ、地元キャラクターを創り広めたいと考える地元の団体、こういった方々がこれからも函館で活動しやすい環境を整えることがその先の観光資源として地域振興につながるために大切だと思い質問しました。

8. ひとり親家庭支援

市長は子どもの貧困と直結するひとり親家庭への支援に力を入れ、本年度窓口を設置しました。そして今年6月の補正予算の記者会見の場で「さらに支援策を拡充していく必要があると思っている」と話されました。そこで、新しい施策は何を根拠に立案されたのか、国の施策と比べてヌケはないか、前回の個人質問で最後に市長が答弁された内容の延長として、ひとり親家庭にもやさしい街、暮らしやすい街になるためにどうすればよいかにつながる質問をしました。6月定例会個人質問、市長への総括質問の答弁：「一人親家庭の支援を充実したまちにすれば、他からも函館は一人親、とりわけ女性が子育てしあんがら仕事の資格取るのも、あるいは仕事も面倒見てくれるというまちになればそれはそれでまた移住者の定住につながっていくかなと」

9. 校外学習（遠足、水泳学習等）

プールがない小学校の水泳学習での市民プールや民間施設の利用の検討経過、海浜学習の現状、修学旅行・宿泊研修・遠足の目的と現状について質問しました。遠足が近場で済んでいる現状、修学旅行等では他県の歴史文化を学んでいるのに遠足で市内の歴史文化に触れる機会が少ないこと、また縄文文化の世界遺産登録を目指していることから、市内小中学生の縄文文化交流センター・遺跡群見学を遠足や総合学習で取り入れてはどうか質問しました。

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号

11

代表者 	経理責任者 	支出年月日 元年 9 月 28 日	区分 調査研究費・研修費・ <u>広報広聴費</u> ・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費
支払先 住吉町会			支払金額 1,200円
摘要（品名）	数量	単価	金額
活動報告会 会場費	1式	—	1,200円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 証

主体的市民の会 三不雅美 様

No. _____

★

但

1,200円
貸付料として

2019 年 9 月 28 日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

住吉町 11-16

住 吉 町 会

TEL 23-2253

収 入
印 紙

(参考様式 別紙1)

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	議員活動報告会	
会議等の目的	・荒木明美の議員活動、市政の動きについて報告する。 ・函館市民の方々から、日頃の生活の中で感じていることや、市政に対するご意見をうかがう。 以上を目的としている。	
日 時	令和元 年 9 月 28 日（土）10:30 ~ 12:00	
場 所	住吉町会館	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	10人
支出内訳		金 額
会場使用料	10~12 時	1,200円
合 計		1,200円

令和元年度

政務活動費支出伝票（一般）

会派名 主体的市民の会

伝票番号 12

代表者	経理責任者	支出年月日	区分	
		元年9月28日	調査研究費・研修費・ <u>広報広聴費</u> ・会議費 資料作成費・資料購入費・事務費	
支払先 第二船見町町会			支払金額 4,000円	
摘要（品名）		数量	単価	金額
活動報告会 会場費		1式	-	4,000円

領収書等は、領収書等貼付欄もしくは別紙に貼付のこと（重ならないよう留意）

【領収書等貼付欄】

領 収 証

No. _____

主体的市民の会
荒木明美様

元年9月28日

¥ 4,000-

但 町会事務費館料
上記正に領収いたしました

内 訳 _____
現金 _____
小切手 _____
手形 _____
消費税額（ % ） _____

第二船見町会
会長 小山 繁

研修会、意見交換会、報告会等の会議（開催・参加）の概要

区 分	内 容	
会議等の名称	議員活動報告会	
会議等の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 荒木明美の議員活動、市政の動きについて報告する。 ・ 函館市民の方々から、日頃の生活の中で感じていることや、市政に対するご意見をうかがう。 以上を目的としている。	
日 時	令和元 年 9 月 28 日（土）13：00 ～ 14：30	
場 所	第二船見町会館	
出席者	出席議員氏名	荒木明美
	講師等の氏名	なし
	その他参加者	19人
支出内訳		金 額
会場使用料	13～15 時	4,000円
合 計		4,000円

(参考様式 別紙1)